



- 1 町立幼稚園・平泉保育所園児による元気な謡で幕を開けた芸術文化祭
- 2 和の心を体験した茶会
- 3 子どもたちが夢中になった「どんぐり」による人形劇
- 4 力作が並んだ公民館まつり
- 5 ハロウィンの魔女のコスプレを試着した子どもたち
- 6 岩手大学協力によるサイエンスショーでの大型空気砲をみんなで体験中

「芸術」「実り」の秋を満喫！ 芸術文化祭&産業まつり

第42回ひらいずみ芸術文化祭が10月31日、11月1日の両日、産業まつりは11月1日に開催され、多くの来場者でにぎわいました。

「こころをつなぐ文化祭 未来へつなぐ郷土の芸術」をテーマに平泉小学校・町立幼稚園・平泉保育所で開催された芸術文化祭は、町立幼稚園、平泉保育所の園児による謡で幕を開けました。園児は園舎ホールに元気いっぱいな声を響かせていました。平泉小学校体育館には、町民や園児、児童や生徒が丹精込めて作り上げた作品などが多数展示され、訪れた人の目を楽しませていました。

また町立幼稚園園舎ホールでは、親子バルーン教室やオカリナコンサート、「かみふうせん」や「どんぐり」による絵本の読み

聞かせなど多彩なイベントが繰り広げられました。

産業まつりは「秋体感！郷土の味覚に舌つづみ」をテーマに観自在王院跡で、商工業まつりとJAいわて平泉まつりと同時に開催され、長島保育所の園児による鼓隊の演奏で幕を開けました。

会場では、町内で採れた新鮮な野菜や加工品など多数の店舗が出店。復興屋台村気仙沼横丁による気仙沼ホルモン焼きや浜焼きコーナーも並びました。

またサイコロの出た目により卵がもらえるサイコロゲーム、いわて南牛モモ肉や牛乳の無料提供、食の匠×農業女子プロジェクトによる八斗粉料理発表会などには長蛇の列ができ、会場内は多くのイベントで盛り上がりました。

特設ステージでは、岩手まるごとおもてなし隊によるミニライブや平泉中学校吹奏楽部による演奏、すぎのこクラブやわくわくキッズによるダンス、JA農家組合員らが多彩な演目を披露。会場を訪れた人たちは、秋晴れとなった空の下、実りの秋を満喫しました。



- 7 祝い餅つき振舞隊と平泉小学校児童による餅つき
- 8 すぎのこキッズダンス。ステージ上では多彩な演目が披露されました
- 9 恒例となつたいわて南牛のモモ肉の丸焼きコーナー
- 10 おいしそうな焼き鳥など多数の店舗が出店しました
- 11 大好評だった気仙沼ホルモン焼き
- 12 サイコロゲームで卵をゲット！
- 13 会場を盛り上げてくれた岩手まるごとおもてなし隊の3人
- 14 秋晴れの空の下、オープニングに花を添えた長島保育所の鼓隊演奏

